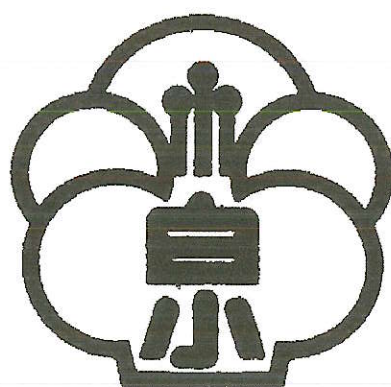


令和7年度 学校評価(保護者)



白井市立白井第三小学校

令和8年3月

保護者様

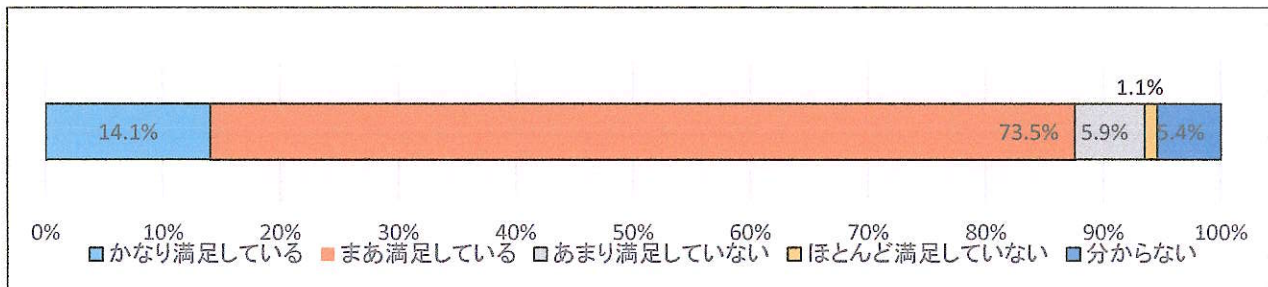
白井市立白井第三小学校
校長 堀江 真由美

令和7年度後期 学校評価アンケート(保護者)の結果について

雨水の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

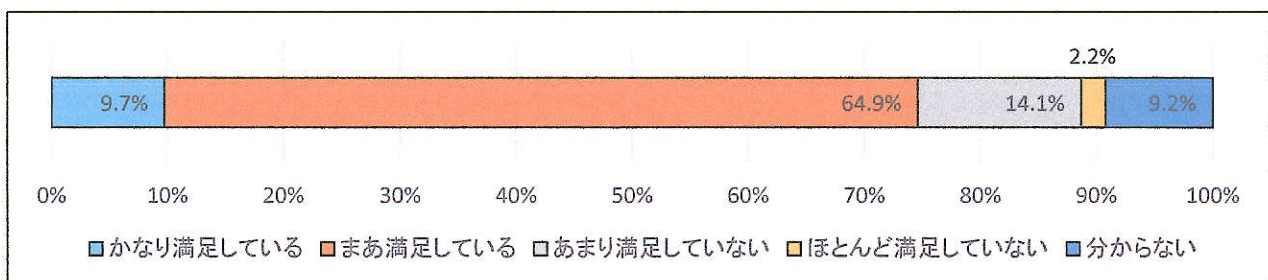
さて、過日実施しました「後期学校評価アンケート」につきまして、以下のとおり集計ができましたので、お知らせいたします。

1 学校の教育目標は適切である。「支えあい 高めあい 未来を拓くたくましい児童をめざす」



「かなり満足している」「まあ満足している」に87.6%の高い評価をいただきました。【前期 83.8%】
今後も、「やればできる」を合言葉に、教育目標に向けて努力してまいります。

2 学校は、授業の工夫やタブレットの活用を通して学力の向上に努めている。

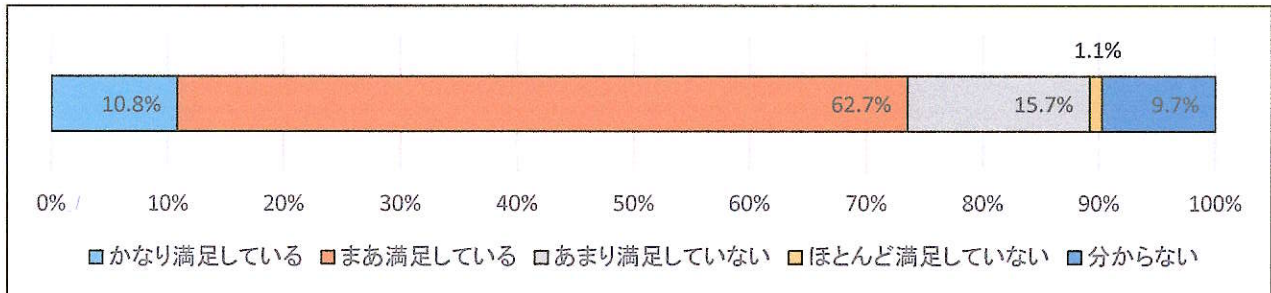


「かなり満足している」「まあ満足している」に74.6%という評価をいただきました。【前期 70.9%】
また、授業やタブレットに関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・国語の宿題の内容が古すぎて子供が聞いたこともない単語が多く、本来の目的が達成できていないと感じる事が多々あります。
- ・タブレットは軽い物を希望します。
- ・タブレットの性能の向上をお願いいたします。体育館にエアコンの設備があればと思います。
- ・いつもありがとうございます。学校内ではタブレット活用はされているのかな、と思っているのですが、例えば学級閉鎖などでタブレット活用して授業するのかな、と思ってたのですが今までされたことがないので、もっと活用できればいいのでは、と気になり書かせていただきました。

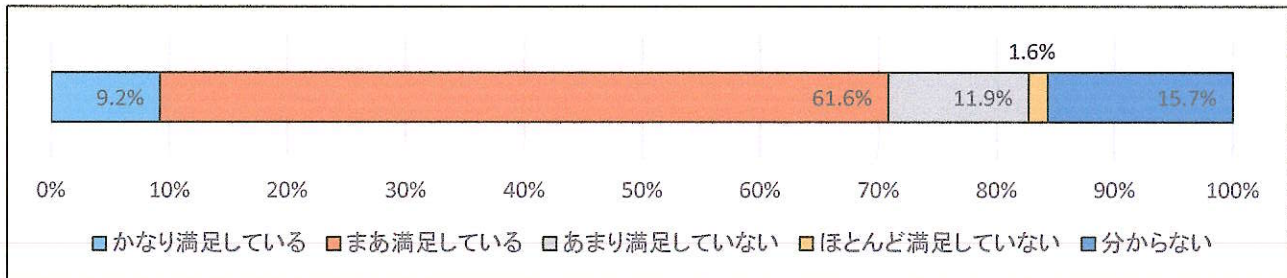
- 宿題の内容については、担当と確認し、適切なものが使えるよう工夫していきます。
- 端末に関しては、市で選定しています。いただいたご意見は伝えていきます。
- 学級閉鎖の際は、オンライン授業を展開しております。今後も活用の方法を考えていきます。

3 学校は、学力が身につくように、分かる授業を行っている。



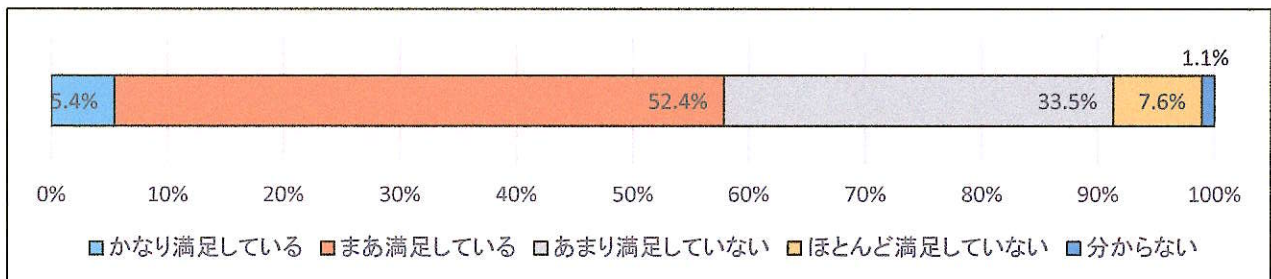
「かなり満足している」「まあ満足している」に71.5%という評価をいただきました。【前期 75.9%】
 子どもたちの「わかった」「できた」「もっとやりたい」という意欲を高め、学力が身につくよう引き続き努めてまいります。また、学力や授業に関しては、次のようなご意見をいただきました。

4 学校は、子供の個性に応じた特別な支援をすすめている。



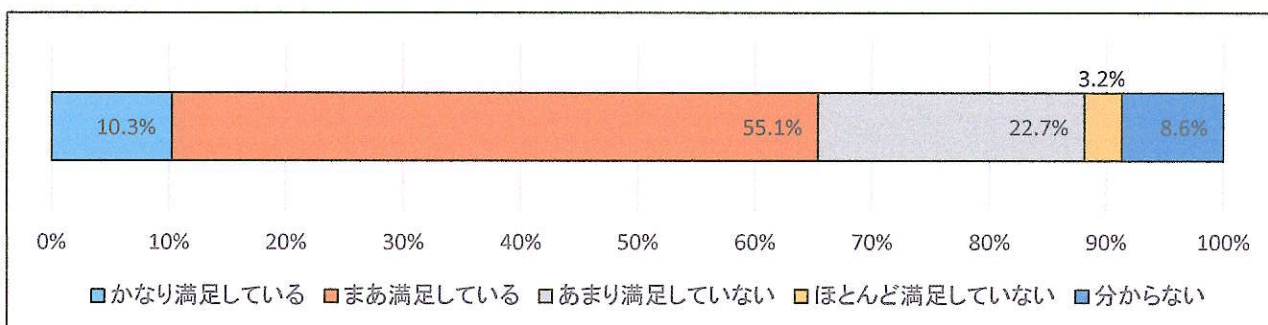
「かなり満足している」「まあ満足している」に70.8%という評価をいただきました。【前期 65.2%】
 全国調査において、「発達障害がある、または疑いのある児童」は通常の学級にも約8.8%存在すると示されています。また本校には知的や自閉症・情緒の個別支援学級が全部で7学級あり、できるだけ子どもの実態に即した学習を進められるよう努めています。今後も児童一人一人の教育的ニーズに応じた支援ができるよう努めます。

5 子供たちは、家庭において進んで学習や読書に取り組んでいる。



「かなり満足している」「まあ満足している」に57.8%という評価をいただきました。【前期 60.2%】
 一方で、41.1%の方に満足いただけていないという評価をいただきました。【前期 40.4%】
 家庭学習と読書が本校の課題の一つであると言えそうです。子供たちの意欲を高めて前向きに学習や読書に取り組めるよう、必要に応じてご家庭と相談しながら進めていきたいと考えております。

6 学校は、問題行動や子供の悩み、心の変化に適切に対応している。



「満足している」「まあ満足している」に55.4%という評価をいただきました。【前期 68.0%】
 一方で、25.9%の方に満足いただけていないという評価をいただきました。【前期23.6%】

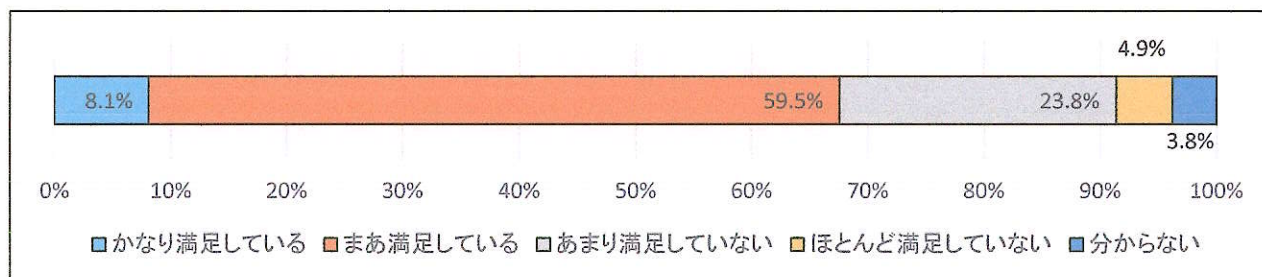
- ・子供が「先生の言い方が嫌だから学校に行きたくない」という日がしばしばあるので、低学年のうちはまだ少し柔らかい言い方で接してもらいたいです。
- ・1年生の先生は本当に大変だと思いますが、もう少し余裕を持って子どもたちを見てくれるようになるとありがたいです。
- ・友達同士のトラブルが割と頻繁にあり、担任の先生も対応はして頂いているが、収まらない。相手のご家庭への対応をしっかりと欲しいのと、来年のクラスは必ず別にして欲しい。
- ・担任が紙クズを丸めて校庭に捨てたりしていたそうです。生活面でも同じ事をしていても男子生徒には厳しく、女子生徒にはかなり甘いので気味はよくないがチョロいと言われてしまっているようです。心当たりがあれば改善をお願いします。
- ・今年度も親子して大変ご迷惑、ご面倒をおかけしましたがご多忙にも関わらず適宜連絡を下さり感謝しています。どうもありがとうございました。
- ・いつも細やかに気遣って下さりありがとうございます。子供の小さな変化にもよく対応して下さり感謝しております。これからもよろしく願いいたします。
- ・何か悩みや、問題が発生したときに、子供の気持ちに寄り添い 色々対応を考えて下さり都度対応して下さる先生方に感謝しております。
- ・いつも温かいご指導ありがとうございます。我が子も楽しく通っており、安心しています。

○職員の言動に関しては、日々振り返り、改善に努めております。いただいたご意見を真摯に受け止め、子供たちにとってより良い教職員であるよう、努力してまいります。

○児童の問題行動やお子様の悩みには、担任をはじめ、学校全体で誠実に対応する姿勢が最も大切であると考えています。ご家庭でお気づきの点や気になることがありましたら、学校までご連絡いただければ幸いです。

○たくさんのあたたかいお言葉、ありがとうございます。

7 子供たちは、明るい挨拶ができています。

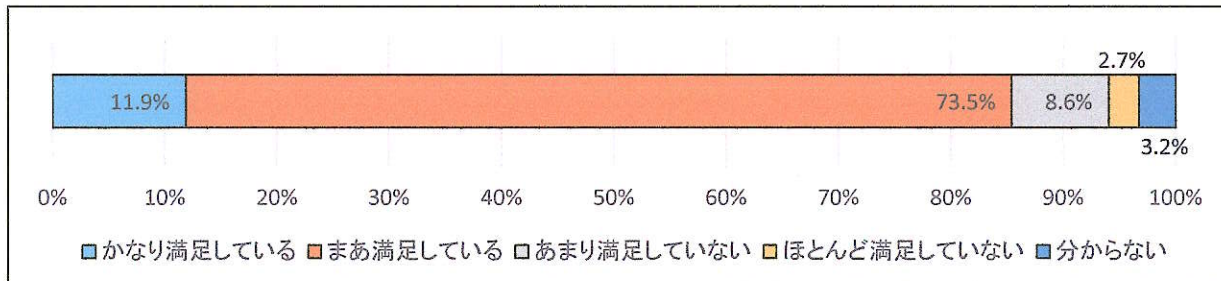


「満足している」「まあ満足している」に67.6%という評価をいただきました。【前期 77.8%】
また、挨拶に関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・旗振りをしていると、挨拶を返さない子供が多すぎると思います。以前は大体の子が挨拶を返してくれていました。寂しく感じます。
- ・あいさつ運動を積極的に行なってください。旗振りをしていて、こちらが元気に声掛けしても挨拶をしない子供が多くて驚いています。以前の三小は、あいさつに力を入れていたと思います。

○本校では、児童の委員会活動でもあいさつ運動に力を入れています。継続して活動し、自信をもって「三小の自慢」と言える挨拶になるよう努めていきます。

8 子供たちは、思いやりの気持ちを持ち、友達と仲良く学校生活を送っている。

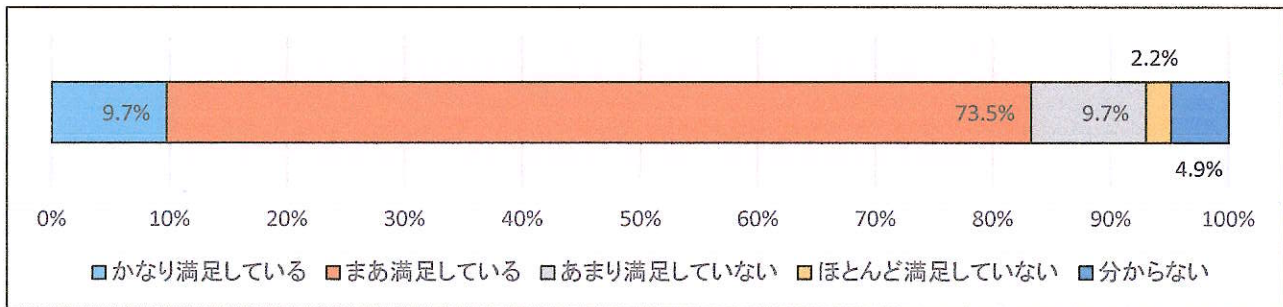


「満足している」「まあ満足している」に85.4%という評価をいただきました。【前期 85.1%】
よりよい人間関係を築いていけるよう、今後も支援をしていきます。
また、思いやりの気持ちに関しては、次のようなご意見をいただきました。

・仕方の無い部分は多々ありますが、乱暴な言葉や心無い言葉を発する生徒がいるのが大変残念だとは思っています。

○本校では、相手を思いやる心や適切な言葉遣いを大切な力と考え、日常の指導や道徳の時間等を通して継続的に指導しております。今後も、子どもたちが安心して過ごせる学級・学校づくりに努めてまいります。

9 学校の施設・設備は、清潔で教育環境が整備されている。

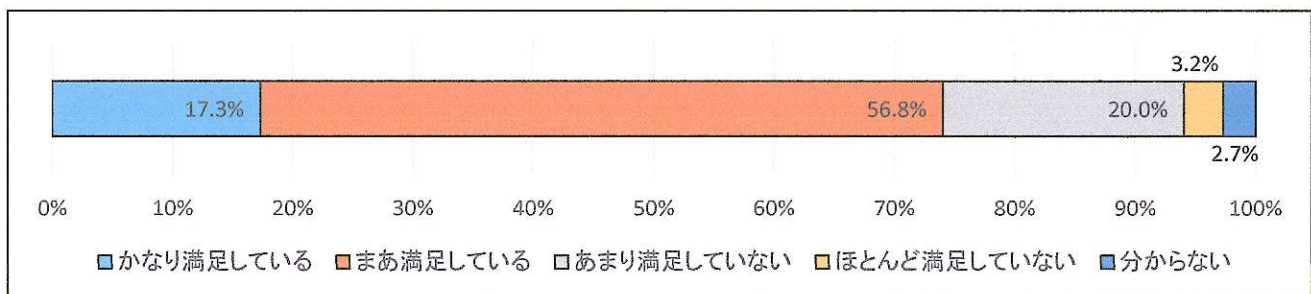


「満足している」「まあ満足している」に83.2%という評価をいただきました。【前期 83.4%】
教育環境を整えることは、児童の心の安定や集中力にもつながると考えています。よりよい教育環境を整えられるよう、今後も努めてまいります。
また、施設に関しては、次のようなご意見をいただきました。

・体育館にエアコンつけて欲しい。酷暑が当たり前の時代のため、命に関わるため。

○学校としても、子供たちの安全を最優先に考え、指数計を用いて活動を制限するなどの対策を行っております。いただいたご意見は教育委員会に伝えておきます。

10 学校は、家庭との連絡をきめ細かく行っている。

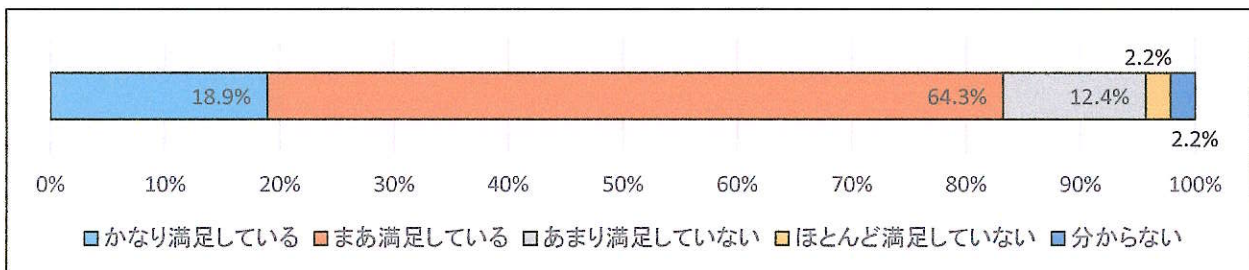


「満足している」「まあ満足している」に74.1%という評価をいただきました。【前期 80.1%】
また、連絡に関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・数年前よりインフルエンザやコロナ、胃腸炎などの感染症による学級閉鎖の連絡が当該クラスのみにはお知らせが来なくなりました。校内で感染症の流行があれば、マスクをするなどの感染予防をしたいので、アナウンスしてほしいと思います。
- ・学校と LINE 上でやり取りできると助かります。電話だと手が止まるのでなかなか出にくいときもあります。
- ・学校で怪我をして帰宅したことがあります。先生はそのことを知っています。子どもから状況を把握するのが難しいです。擦り傷、切り傷等でも連絡帳への記載や連絡をいただけると有り難いです。

- 学級閉鎖をお知らせする範囲については、いただいたご意見をもとに検討してまいります。校内での流行が見られる場合には、感染予防に関するお願いを出していきます。
- LINE を用いた個別の双方向でのやり取りについては、システム上できない仕様となっています。お忙しい中恐縮ですが、電話での対応にご協力をお願いします。
- ご心配をおかけして申し訳ありません。学校でのけがについては、保護者の皆様にお伝えするよう、職員に徹底してまいります。

11 学校のホームページやたより等は、分かりやすく時期も適切である。

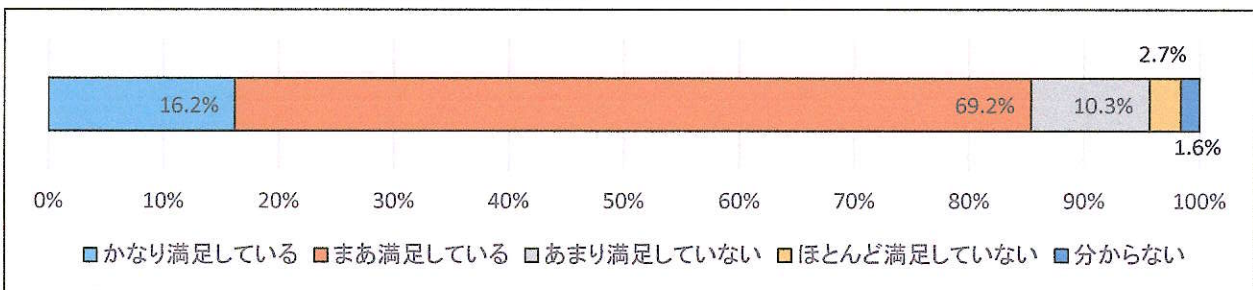


「満足している」「まあ満足している」に 83.2%という評価をいただきました。【前期 86.6%】
また、ホームページやたよりに関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・月のお便りなどはデータだけでなく紙もあると嬉しいです。休みとか早帰りとか。
- ・以前あった、下校時間の一覧表があった方がわかりやすかったです。

- お知らせについて、紙面配付と LINE 配信の 2 つの方法が混在している現状ですが、ペーパーレス化を基本に、必要なもののみ紙面配付という原則で進めて行こうと考えています。ご理解いただければ幸いです。
- 下校時刻に変更がある場合、学校だよりに色を変えて記載しておりますので、学校だよりでの確認をお願いいたします。

12 校外学習や運動会、授業参観等の学校行事は工夫されている。



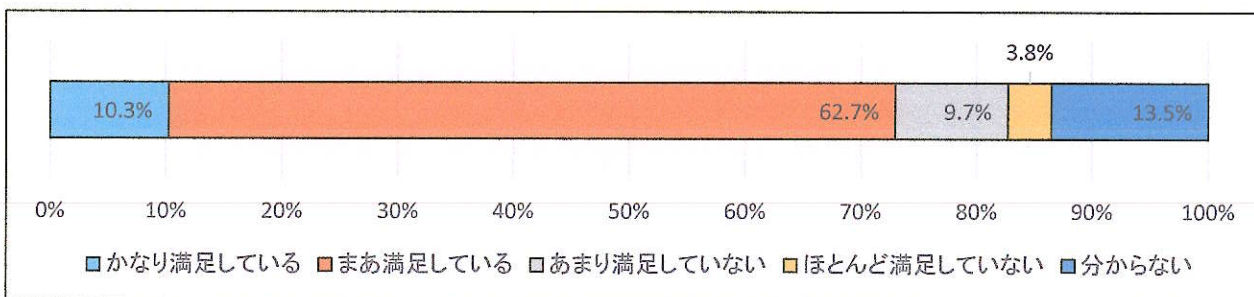
「満足している」「まあ満足している」に85.4%という評価をいただきました。【前期86.1%】

学校行事や教育課程は、このアンケートでいただけるご意見等をもとに、毎年検討を重ねています。これからも子供たちにとってよりよい教育の機会が提供できるよう工夫してまいります。また、行事に関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・保護者会や説明会、卒業式等の間の低学年の預かりがあると助かります。
- ・前回の授業参観について。内容についての連絡が事前に欲しかった。修学旅行に体調不良で参加出来なかったのに、内容が修学旅行のまとめの発表で、本人が可哀想だった。事前に分かっていたら参加させなかったと思う。
- ・持久走カードが無くて持久走に参加できていたりして、本来の目的を忘れていないのでは？と感じる場面がありました。
- ・持久走記録会ですが昨年ルールが変わって順位やタイムが無くなり大変残念に思っています。毎年、最後までゴールに向かい、諦めずに走る事の大切さを知る意味のある持久走記録会だと親子で楽しみにしておりました。急な変更で子供も戸惑いがあり順位やタイムのない記録会に残念な様子でした。是非、今まで通りの持久走記録会に戻して頂きますようお願い申し上げます。
- ・運動会の観覧席が遠く、子どもたちの表情が見られません。表現のプログラムはもう少し子どもたちの間隔を開けてほしいです。
- ・クラスの様子が全く分かりません。授業参観や個人面談の回数を増やすか、写真掲載などあったら安心です。
- ・運動会后、持久走記録会に向けての取り組み期間がこれまでより長くなった事は、前向きに評価出来る。順位ではなく、自己タイム更新という新しい評価基準も、良かったと思う。その他、学校運営に対して前向きに模索されている点は、心より感謝申し上げたい。
- ・縄跳び大会も同様、何回飛べたかを楽しみに練習していたのに今年からルールが変更になり子供が大変残念がっていました。何故、変更する必要があるのでしょうか？是非、持久走記録会と同様にルールに戻して頂きますようお願い申し上げます。

- 学習参観・個人面談については、次年度の課題として検討します。
- 持久走に関しては、賛否両論あるかと思えます。本校においても、運動会は競争をとおして成長を促す場としてとらえています。そのような中で、持久走については自身の努力と成果を感じることで成長を促す場にしよう結論付けました。お子様には前向きな声掛けをお願いできれば幸いです。
- 運動会の表現運動は、児童にとっても保護者様にとっても貴重な発表の場と考えています。観覧席についても、より近く、より広くできないかと考えてはおりますが、施設面・運営面で難しい部分もあります。より多くの方にお子様の姿をご覧いただけるよう、考えていきます。
- 学校の様子については、ホームページをできるだけ頻繁に更新してお伝えできるよう努めています。写真も掲載しておりますので、是非ご覧ください。
- 縄跳び大会も持久走と同様、「記録の優劣を競う場」だけでなく、「一人一人が目標をもって挑戦し、運動する楽しさを味わう場」となるよう見直しを行いました。そのため、特定の児童だけが評価されるのではなく、より多くの児童が達成感を味わえるよう配慮したルールに変更しております。一方で、これまでのように記録の伸びを励みに努力してきた児童の思いも大切にすべきであると考えております。いただいたご意見は今後の行事の在り方を検討する際の大切な参考とし、よりよい形を学校として検討してまいります。

13 学校は、保護者や地域の願いに応えようと努力している。



「満足している」「まあ満足している」に 73.0%という評価をいただきました。【前期 77.3%】

価値観が多様化しさまざまな考え方がある中、全ての思いに応えるのは不可能ですが、より多くの保護者の方、地域の方に納得いただけるよう努めてまいります。お気づきの点がございましたら、学校までご連絡ください。

その他 次のようなご意見をいただきました。

- ・校長が変わったくらいでキーホルダー一斉禁止は無謀。今までのルールで良かったものを無くしていくな
ら、少しずつ減らす、などの工夫が必要。学校に必要なものであることは承知しているが、だからと言
って校長一人でルールを変更するのは考えものである。子供達に対する思いやりがなく、ルール変更に伴
う保護者への負担も考えていない。良くしてもらうことは一気に進めてもらいたいが、マイナスに関する部
分は慎重に進めてもらいたい。教育者とはなんでであろうかと考えさせられた出来事。高校1年生の息子も
同じ学校に通っていたため、ここ12年間ほど第三小の色々な校長のやり方を見てきたので、色々な校長
がいるのだといい勉強になる。ここ12年間で女校長は初だが、こんなにも印象が悪いことはない。
- ・子どもが、自分のクラス前のトイレ以外は入ってはいけないと先生から言われていて困ると言っておりま
すが、なぜだめなのかお聞きしたいです。子どももなぜだかわからないと言っています。女子は特にトイレが
混雑しやすいので、隣のクラス前トイレに入ったら、先生に注意され、混雑してたから入ったと言ってもだめ
だと注意された子がいると言っていました。なぜなのでしょう？
- ・調理実習で、食材を忘れてきた子がいて、その子は作らせてもらえなかったし食べれなくてかわいそうだ
たと子どもが言っていました。皆が食べているのに食べれなくて、せっかくの実習せめて作るのだけでも
させてあげてもいいのにと思います。6年生最後の実習で悲しい思い出になると感じました。
- ・5月頃に持ち帰った給食割烹着の劣化に驚きました。自宅でする範囲で破れ、ほつれの修繕は保護者
がやればよいと思います。ひどい破れ等の物は、衛生的にも買い替え等の検討をした方がいいのでは
と思います。
- ・PTAの仕組みがよくわかりません。
- ・PTAに入っていない人はメリットがあり、入っている人はデメリットしかない。PTA廃止か、立候補してくれ
た方や外部の人にお金払って頼むことは出来ないのか。
- ・PTAをなくして欲しいです。朝の見守り以外は必要ないと思います。プール掃除や草取りなどはその都度
募集してできる人がやる、ボランティアを募るなどして自由参加のほうが気が楽です。お金は払うので外
部に発注するなどして負担をなくして欲しいです。
- ・PTAの役員の決め方に疑問を感じます。希望していないにも関わらずくじ引きされ役員になるのはどうか
と思います。
- ・校外学習などの写真に沢山写っている子とそうでない子のバラつきがあるのが気になる。以前クラスの集
合写真なども何枚か撮っていてもそのどれもが顔が重なっていたりしたので残念だった。集合写真はせめ
て顔が被っていないか確認して撮ってほしいです。
- ・数年前から行事写真の内容が悪くなったように思う。以前は、とても良く撮ってくれたのに残念です。
- ・修学旅行の到着の時、暗い中先生方がライトを照らして出迎えて下さってありがたかったです。感謝いた
します。
- ・担任の野本先生は、いつも細やかに連絡を下さり、とても感謝しております。本当にありがとうございます。
- ・担任の先生はじめ、沢山の先生方に見守っていただき、きめ細かいご対応をいただきまして心より感謝し
ております。子どもは楽しく学校に通わせていただいております。今後ともよろしく願い申し上げます。
- ・子ども達のためにいつもありがとうございます。今後ともよろしく願いします。
- ・いつも地域の行事にも校長先生や教頭先生が参加していただきうれしく思います。

○キーホルダーを含め、学習に直接関係のない持ち物についてのきまりは、昨年度から大きな変更は行っておりません。「急な変更」と感じられたことについては、指導の際の教員の声掛けや確認の仕方に統一が十分でなかった可能性があります。ご心配やご不快な思いをおかけした点については申し訳なく思っております。一方で、過去にはキーホルダーなどをめぐって破損や紛失が起きたり、友達同士のトラブルにつながったりする事案も見られました。そのため、子どもたちが安心して学習に集中できる環境を整える観点から、必要のないものは持ち込まないよう呼びかけております。今後も、児童の気持ちにも配慮しながら、分かりやすく納得感のある指導に努めてまいります。

○トイレの使用につきましては、児童の所在確認や安全管理をしやすくするため、原則として自分のクラス前のトイレを使うよう指導しております。しかし、混雑している場合や体調が急な場合など、柔軟な対応が必要であることも十分認識しており、現場の指導の在り方について改めて確認してまいります。

○調理実習で食材を忘れた児童への対応についても、学習上のきまりや衛生面の配慮は必要ですが、子どもの気持ちに寄り添った対応ができていたか、学校として振り返る必要があると考えております。担任・担当教員と状況を確認し、より配慮ある指導となるよう改善してまいります。

○OPTA など、学校以外へのご意見は、伝えておきます。

○たくさんのお言葉、ありがとうございます。

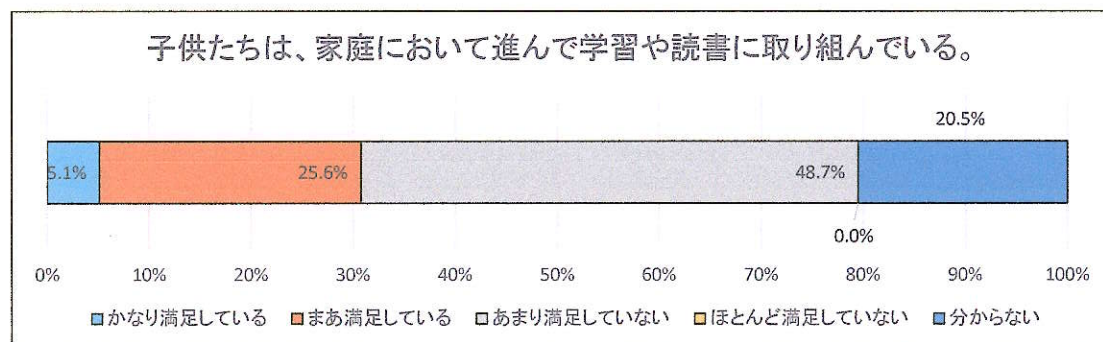
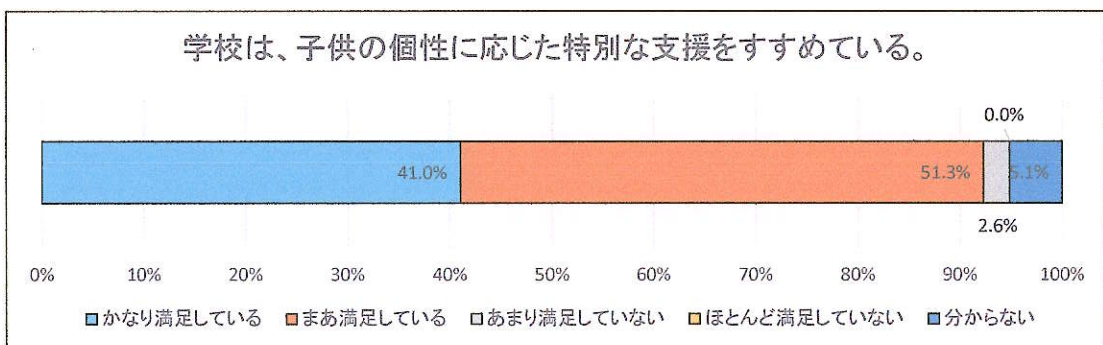
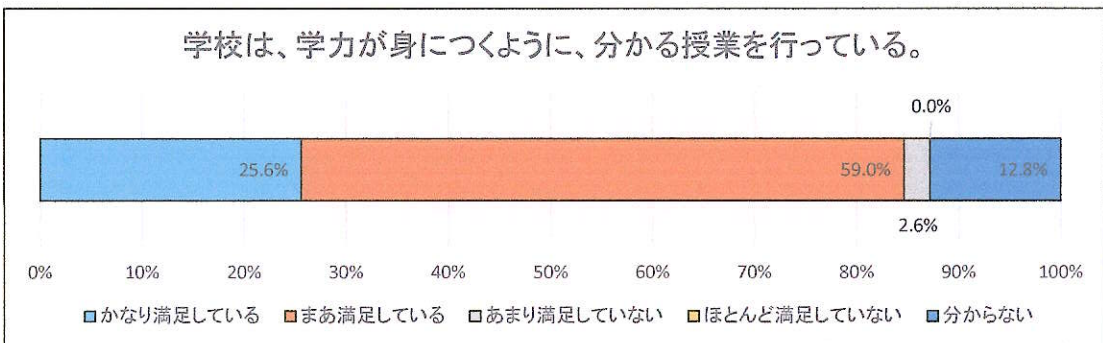
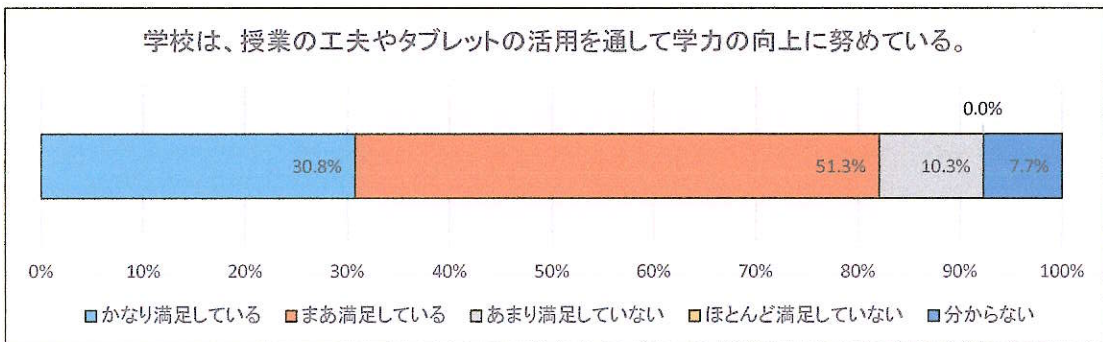
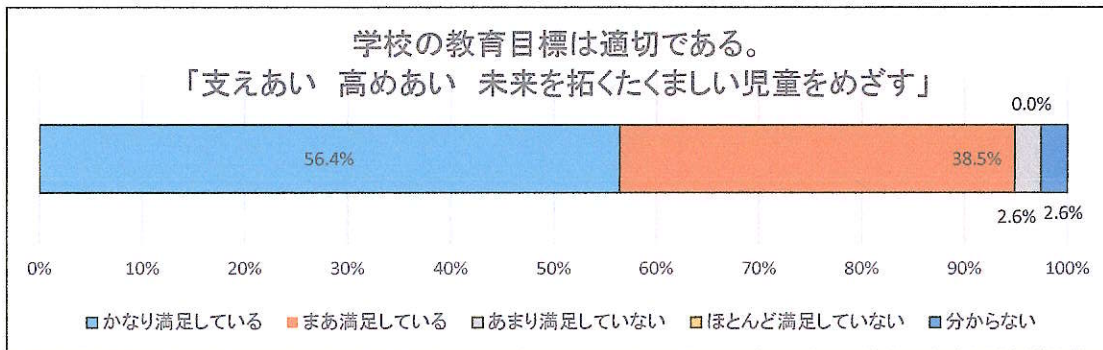
令和7年度 学校評価(教職員)



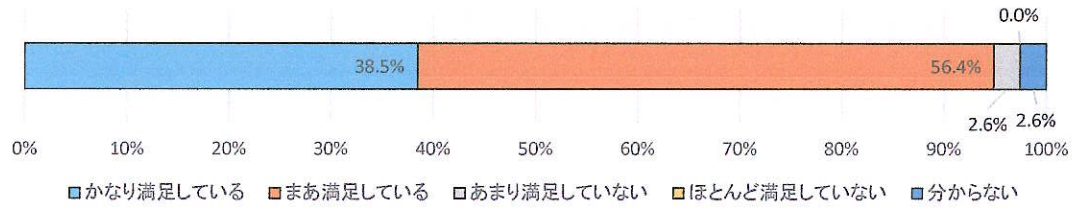
白井市立白井第三小学校

令和8年3月

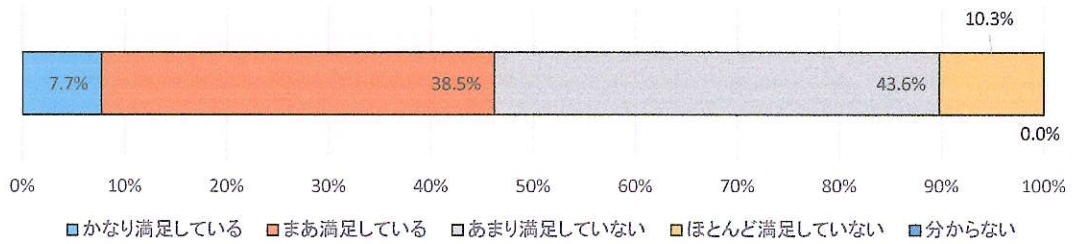
令和7年度 後期学校評価(職員) 集計結果



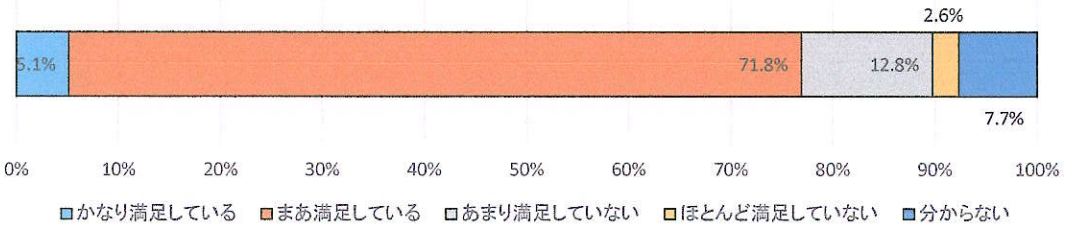
学校は、問題行動や子供の悩み、心の変化に適切に対応している。



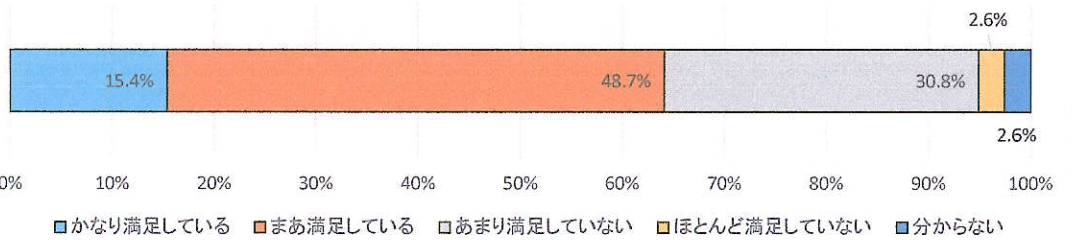
子供たちは、明るい挨拶ができています。



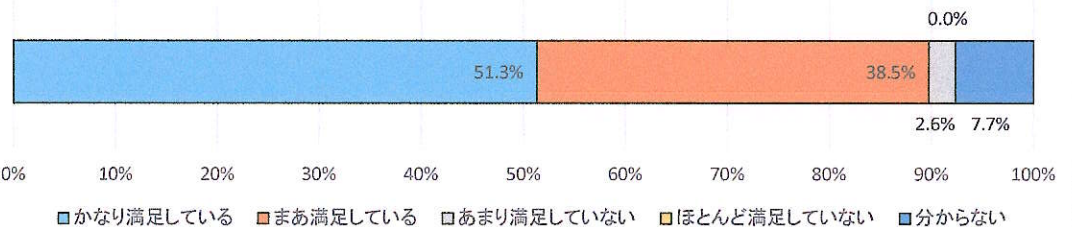
子供たちは、思いやりの気持ちを持ち、友達と仲良く学校生活を送っている。



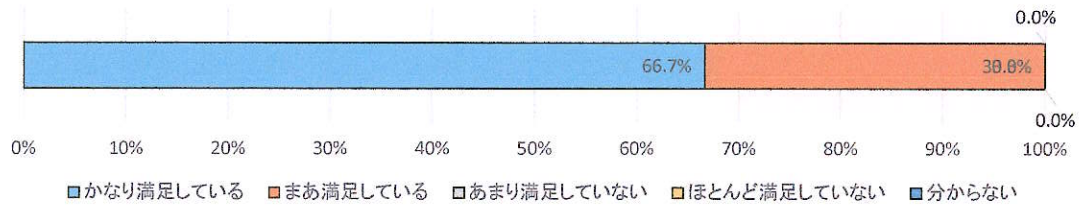
学校の施設・設備は、清潔で教育環境が整備されている。



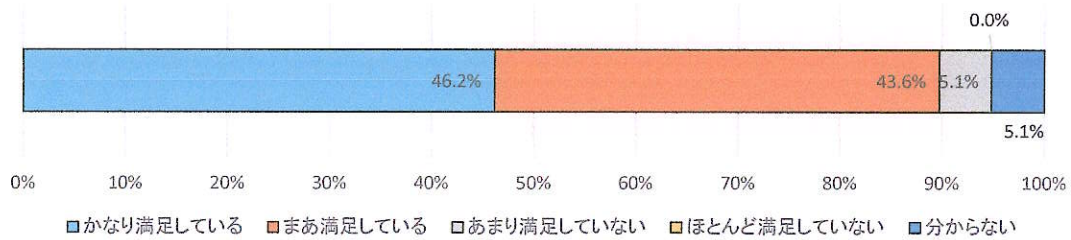
学校は、家庭との連絡をきめ細かく行っている。



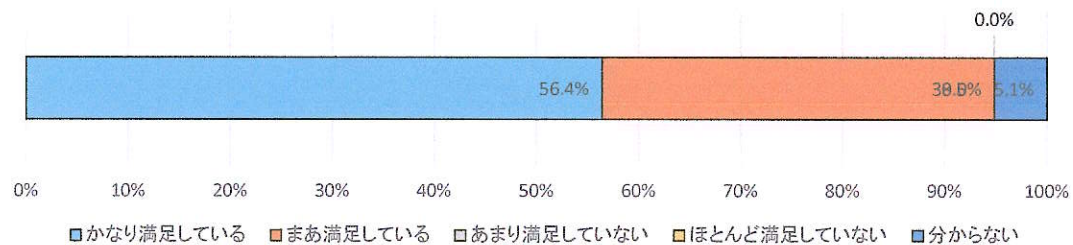
学校のホームページやたより等は、分かりやすく時期も適切である。



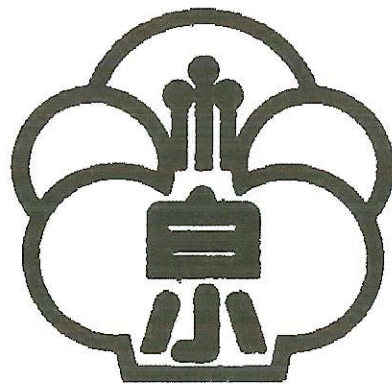
校外学習や運動会、授業参観等の学校行事は工夫されている。



学校は、保護者や地域の願いに応えようと努力している。



令和7年度 学校評価
(学校関係者)



白井市立白井第三小学校

令和8年3月

令和7年度 後期学校評価（学校関係者評価）

第3回学校運営協議会（令和8年2月20日開催）において、後期学校評価（保護者・教職員アンケート）の結果について説明しました。

その際、協議会の皆様から次のようなご意見をいただきました。

設問7 「子供たちは、明るい挨拶ができています。」について

- ・高学年になるほど、挨拶ができない子が増えるように感じる。
- ・低学年は話しかけてくる。防犯ボランティアをしていて、声かけに反応があるとうれしい。
- ・ボランティアで毎日たっていると顔見知りになり、挨拶もする。挨拶を課題だとは感じていない。
- ・この地域に住み始めた頃、子供たちが挨拶をしてくれて驚いた。大人が挨拶をしないと、子供たちもしなくなるのではないか。

設問5 「子供たちは、家庭において進んで学習や読書に取り組んでいる。」について

- ・家庭でのことは、家庭でやるべき

その他

- ・学校が見えていないのではないかと。保護者がもっと子供に目を向けて、関心を持つといい。学校任せではいけない。
- ・子供の話を全部正しいと思ってしまうと危険。
- ・学校に期待している保護者は多いと思う。でも、保護者自身も自分で注意していく姿勢は必要。
- ・学校に意見がある人は、PTAの役員になってはどうか。
- ・まちづくり協議会に学校管理職やPTAが参加してくれるのは非常にありがたい。
- ・管理職の朝の見回りや、地域の行事への参加など、地域に協力的な学校。
- ・校長先生や教頭先生は、遠い存在に感じていたが、踏み込んで関わってみると、いい意味で「普通の人」。みんなもっと学校に関わってみてほしい。

以上のようなご意見をいただきました。これを受けまして、

- 挨拶・そうじ・歌声の「三小の自慢」をさらに高める取組を推進します。
- 「地域とともにある学校」を目指し、保護者・地域の皆様にとって風通しのよい学校となるよう努めてまいります。